

機械器具(01)手術台及び治療台
一般医療機器 汎用診療・処置台 13958000

特定保守管理医療機器 **スプリント ストレッチャー**

【警告】

＜使用方法＞

1. サイドレール(折りたたみ式)を操作しているときは、必ずレール部分を掴んでサイドレール全体を支えてください。サイドレールを折りたたむ際、チューブとチューブの間に手、頭、物品等が挟まらないように注意してください。また、床板やマットレスの下に手が挟まらないようにしてください。[適正に使用されなかった場合、怪我等の事故につながる可能性があります。]
2. 搬送時、本装置を使用中の患者さん、医療従事者、物品等が、特にサイドレール(折りたたみ式)に挟まることのないよう十分に気をつけてください。
3. 術後の回復中、ストレッチャーからベッド又は、ストレッチャー同士での患者移動時、本体間に患者さんの手足等が挟まらないようにしてください。

【禁忌・禁止】

＜使用方法＞

1. 本装置は平らな場所以外で使用しないでください。
 2. 短時間であっても、本装置の安全搭載能力を超過しないでください。[本体が故障する可能性があります。]
 3. 緊急時、マットレス台を最低位置にセットすることなく本装置上で処置を施さないでください。
 4. 移動時以外は、セントラルキャスタコントロールペダルのロックを解除しないでください。[本装置操作者、本装置に乗っている患者さん、本装置周辺の人々が外傷を負う危険があります。]
 5. セントラルキャスタコントロールペダルのロックを解除したまま本装置によりかからないでください。[本装置操作者、本装置に乗っている患者さん、本装置周辺の人々が外傷を負う危険があります。]
 6. 収納架台に物品を載せたまま、床板を最低位置にセットしないでください。[本装置操作者や患者さんが負傷する、若しくは物品が破損する危険があります。]
 7. 下記の洗剤、消毒剤を本装置に使用しないでください。[本装置に悪影響を与え、破損させる可能性があります。]
- (1) 強酸や強アルカリ洗剤、又は消毒液
 - (2) 研磨洗浄剤、スチールウール等
 - (3) 腐食性薬剤
 - (4) 水垢洗浄剤
 - (5) プラスチック素材を変質させるような化学物質を含む薬剤(石油、トルエン、アセトン等)
8. 本装置をベッド洗浄機で洗浄しないでください。[本装置に悪影響を与え、破損させる可能性があります。]

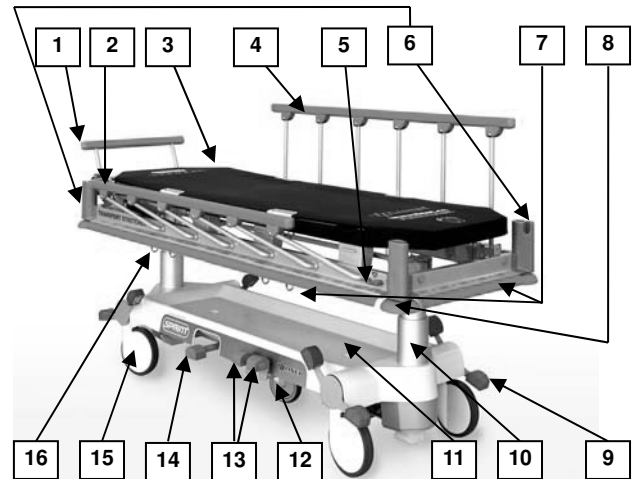
【形状・構造及び原理等】

＜形状＞

1. 全長 : 2,050mm
2. 幅 : 750mm **

＜構造・構成ユニット＞

1. 本体



1	ポータブルハンドルレール	9	セントラルキャスタコントロールペダル
2	背板角度調節レバー	10	油圧調節コラム
3	マットレス	11	収納架台
4	サイドレール(折りたたみ式)	12	5番目のキャスタ
5	サイドレールロック解除レバー	13	縦転用及び逆縦転用フットペダル
6	IVポールスタンド及びアクセサリ用ソケット**	14	マットレス台上昇フットペダル
7	サイドバンパ	15	キャスタ
8	衝突保護バンパ	16	アクセサリホルダ

＜機能＞

マットレス台高さ調節	585 ~ 905 mm **
背板傾斜角(ガススプリング式)	0° ~ 70° **
縦転／逆縦転(トレンデレンブルグ正逆)	+12° / -12° **
サイドレール高(マットレス無し)	400mm **
最大安全搭載能力	230 kg **

＜作動・動作原理＞

本装置は頭側、足側に設置されている油圧調節コラムの昇降により、マットレス台の縦転や逆縦転ポジションへの傾斜が可能です。油圧調節コラムの昇降は、各フットペダルで調節できます。また、背板の角度は、ガススプリング式ロックの開閉により調節設定ができます。

【使用目的又は効果】

＜使用目的＞

本品は、患者の搬送、簡易な手術・処置及び術後の回復ベッドを目的とした汎用治療・処置台である。

【使用方法等】

＜使用方法＞

1. 操作方法の詳細については、取扱説明書を参照してください。取扱説明書に基づき、各々の操作が確実に実施されることを必ず確認してください。

＜使用方法に関連する使用上の注意＞

1. モニタ台（オプション）の最大積載量は15kgです。モニタ台に座る、若しくは最大積載量を超えた物品を載せないでください。＊ ＊
2. IVポール（オプション）についているフック1個の最大積載量は2kgです。また、IVポールに輸液ポンプを取り付けることはできません。＊ ＊
3. 本体の金属フック1個の最大積載量は5kgで、2個一組で使用する時の最大積載量は10kgとなります。＊ ＊
4. 高さ20cm以上の物品を収納架台に設置しないでください。マットレス台を降下中、患者さん、本装置、若しくは収納架台上の物品に重大な損傷を及ぼす可能性があります。＊ ＊

【使用上の注意】

＜使用方法＞

1. マットレス台裏側よりX線Cアームを操作するには、マットレス台を最高位に設置し、サイドレール（折りたたみ式）を折りたたんでください。
2. IVポール（オプション）が本装置に取り付けられている場合、本装置の移動中、及びマットレス台の高さ調節、背板の角度調節の際、ポールの周囲に特に注意してください。

【保管方法及び有効期間等】

＜保管の条件＞

1. 温度：10～40℃ ＊ ＊
2. 湿度：35～75% RH ＊ ＊
3. 気圧：700～1,060hPa
4. 以下のことを遵守し、安全に保管してください。
 - (1) マットレス台を最低位置にしてください。
 - (2) 本装置とアクセサリ類をカバーで覆い、塗装やプラスチック部分に損傷を与えないようにしてください。

【保守・点検に係る事項】

＜使用者による保守点検事項＞

1. 清掃及び消毒方法
 - (1) 清掃後、消毒を施してください。
 - (2) 消毒液が目に入らないようにしてください。万が一目に入った場合、十分に目を洗浄してください。
 - (3) 消毒液が皮膚に触れないようにしてください。
2. 清掃する前の注意事項
 - (1) 清掃の際には手袋をしてください。
3. 使用目的に応じた清掃と消毒
 - (1) 次の3段階に分けて消毒を行うことをお勧めします。
 - 1) 毎日の清掃
 - ・ 必要に応じ、一日に数回行ってください。頻繁に手が触れる場所等、もっとも汚れやすい部分を清掃します。

2) 患者移動時の清掃と消毒

- ・ 新しい患者さんが本装置を使用する場合、又は患者さんが検査等で一時的に本装置を離れる際に行ってください。治療中や、患者さんの移動中についた本装置の汚れを取り除きます。

3) 使用開始時の清掃と消毒

- ・ 新しい患者さんへの使用前や、伝染病などが発生した場合、また使用していない期間が6ヵ月以上になる場合、本装置のあらゆる部位に清掃、消毒を施してください。これは以前、本装置を使用していた患者さんの治療中、移動中、また、保管中に本装置についたあらゆる汚れを取り除くためです。

4. 本装置各部の目的別清掃と消毒手順

消毒液に浸した布で、次の順番でベッドの各部を拭いてください。

(1) 毎日の清掃

- 1) ポータブルハンドル
- 2) サイドレール（折りたたみ式）全体とロック解除レバー
- 3) 背板角度調節レバー
- 4) 移動パッド（搭載されている場合）
- 5) その他の汚れている部分

(2) 患者移動後の清掃と消毒

- 1) マットレス台を清掃しやすい高さにしてください。
- 2) 一旦セントラルキャスタコントロールペダルのロックを解除し、本装置を壁から離してください。
- 3) 再度、セントラルキャスタコントロールペダルをロックしてください。自動ロックされるまでサイドレール（折りたたみ式）を立ててください。
- 4) 消毒液を浸した布で、次の順番にストレッチャーの各部を拭いてください。

- ① ポータブルハンドル、サイドレール（折りたたみ式）、セントラルキャスタコントロールペダル
- ② サイドレール（折りたたみ式）、サイドレール（折りたたみ式）のハンドル、チューブ、ロック解除レバー
- ③ マットレス台とマットレス

- ・ マットレスを半分に折り、背板部のマットレス台を清掃します。半分に折ったマットレスを押さえたまま、マットレスの裏側半分を消毒します。その後、消毒の終わったマットレス裏側を清掃済のマットレス台に置きます。同様に大腿部／下腿部のマットレス台を清掃し、マットレス裏側半分も消毒します。このようにマットレスを清掃、消毒すればマットレスのファスナーは損傷を受けません。

- ・ 次にマットレス表側を消毒します。
- ・ スプリントプラスマットレスを消毒する場合、マットレス裏側の移動パッド収納部のマジックテープをはがし、移動パッドを含めてマットレスを消毒してください。

④ 上記以外の部分の清掃

- ・ コラム
- ・ 収納架台と各フットペダル
- ・ フレーム（床板下部、金属コーティングされている部分）
- ・ ポータブルハンドルの差し込み口、IVポールスタンド及びアクセサリソケットとその周辺部
- ・ セントラルキャスタコントロールペダル

⑤ 本装置を元の位置に戻しセントラルキャスタコントロールペダルを押してブレーキをかけます。ペダルを拭きます。

(3) 使用開始時の清掃と消毒

1) (2)と同様

2) マットレスの点検方法

- ① マットレスカバー及びマットレス内部に破損や汚れが無いことを点検、確認してください。[マットレスカバーが破損している場合、患者さんの体液等がマットレスカバーを通過してマットレス内部を汚染し、他の患者さんに感染症を伝染させる可能性があります。]
- ② 破損や汚れが見つかったマットレスカバー及びマットレス内部は取扱説明書等に従って清掃するか、または安全に廃棄してください。

<業者による保守点検事項>

1. 使用している本装置の性能、信頼性を保つため、1年毎の業者によるメンテナンスと点検を行ってください。その際、修理業者までご連絡ください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

[製造販売業者]

株式会社TKB *

電話番号:03-5762-3077 *

[外国製造業者]

リネット社

(Linet spol sro)

チェコ共和国

2305-5

販売元



2305-1-0-MKT